

さんじゅうよんけんすじかぶと
三十四間筋兜

- ◇ 指定日 平成21年5月21日
- ◇ 所在地 崎山(崎山貝塚縄文の森ミュージアム)
- ◇ 所有者 宮古市

三十四間筋兜は、南北朝～室町時代(約670年～550年前)に製作されたものです。三十二間筋兜(掲載No.46)と同じ時代のものと考えられます。

戦国時代に^{もいちし}茂市氏の家臣であった^{あらやとさ}荒矢土佐所用のものと伝わっています。

兜に取り付け、首を守る「しころ」も併せて遺されています。兜の前後方向の径は30.2cm、高さ16.8cm、重さは2,477gとなっています。

